

内灘町

小濱神社 おばまじんじゃ

本 殿：内灘町指定文化財（建造物）

旧社地：内灘町指定文化財（史跡）

小濱神社は内灘町大根布に所在します。創建年代は不明ですが養老2年(718)に現在の内灘町宮坂の松林の中へ遷されたと伝わっています。

古くより戦勝祈願所として知られ、天正年間には羽柴秀吉が柴田勝家を攻める際に戦勝祈願を行い、兵を宿泊させたという伝承があります。

江戸時代には加賀藩前田家の庇護を受け、天保3年(1832)に現在の金沢市五郎島地内に社地を遷すとともに、加賀藩によって社殿が造営されました。

明治22年(1889)に現在地（内灘町大根布）へと遷り、宮坂の旧社地と大根布の現社地にある本殿が内灘町指定文化財に指定されています。展示品は神社に伝来する中世を中心とした渡来銭です。



小濱神社 社址（内灘町宮坂）



遺跡の位置図